



## 「力」は、何でさす人を見分けているの

### 力が人間をさすときの手がかりは水分

力が人間をさすとき、「これは手だ、足だ」とか「女の子だ、男の子だ」とか目で確かめてさすわけではありません。しかし、人間の何かを手がかりに、人間に近寄り、はだの出ている部分をさします。力が人間をさすときに手がかりにしているのは、水分です。

力は、汗をかいて水蒸気が立ち上がっているはだや、口やはだから出る二酸化炭素・乳酸をびん感じに感じとります。これらは遠くからでも力にはわかるため、人に近づいて、人の体温を感じとって、人のはだであることを確かめ、さします。

### 力にさされやすい人は

というわけで、汗かきの人や、体温の高い人はさされやすく、赤ちゃんも体温が高いため、よくさされるのです。お風呂上がりや、運動の後も要注意です。寝ているときに、よく顔のまわりを力が飛び回ることがあるのは、鼻から出る二酸化炭素のせいです。

(監修・保志 宏)

